

# 株主のみなさまへ

## 第184期 中間事業報告書

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで



### 秩父鉄道株式会社

# ごあいさつ

株主の皆様には、平素は当社および当社グループの事業に対して格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、企業収益や民間設備投資の増加、雇用・所得環境の改善による個人消費の増加など、回復基調で推移いたしました。しかし、家計における好況感が薄いことや、都市と地方、大企業と中小企業間における、景気回復状況の格差が指摘されているところです。

当社グループをとりまく環境は、中核となる運輸業をはじめとして、モータリゼーションの進展や沿線自治体の人口の減少、少子高齢化および沿線の景気回復の遅れなどによって、利用人員の減少傾向が続き、厳しい経営環境にあります。このような情勢下にありますして、首都圏からの観光客誘致を図り、沿線自治体や他の交通機関、観光施設などと連携した積極的な営業活動を推進いたしました。営業収益は、運輸業・不動産業・卸売業・レジャー・サービス業において前年同期に比べて減少となりました。

当中間期の連結営業収益は、3,468,675千円、前年同期に比べて5.2%減少いたしました。経常利益は260,382千円（前年同期比50.7%増）、中間純利益は197,763千円（前年同期比26.8%増）となりました。

また、当社の営業収益は、2,483,821千円、前年同期に比べて3.4%減少いたしました。経常利益は249,798千円（前年同期比7.4%増）、中間純利益は192,490千円（前年同期比26.1%増）となりました。

今後も経営体質の強化を図り、業績の向上に努めるとともに、公共交通としての使命である輸送の安全確保とサービス向上に努めてまいります。

株主のみなさまには、なお一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成18年12月

代表取締役社長 荒船重敏

# 営業の概況

当社グループは、運輸業、不動産業、レジャー・サービス業、卸売業、その他事業を営む、当社と子会社12社で構成されております。

当中間期における事業の種類別セグメントの事業の概況は次のとおりです。

## 運輸業

旅客部門におきましては、利用人員の減少等により、タクシー事業を除く鉄道事業・バス事業・索道事業の営業収益が、前年同期に比べ減収となりました。また、貨物部門におきましても、輸送量及び営業収益とも、前年同期に比べ減少となりました。

運輸業の中心となる鉄道事業の営業収益は、1,963,246千円（前年同期比2.0%減）となりました。なお、三峰索道につきましては、安全を考慮して5月から運転を休止しております。

以上の結果、運輸業全体といたしましては、営業収益は2,446,158千円（前年同期比3.2%減）となりました。

## 不動産業

不動産業におきましては、請負工事が前年同期に比べて増加となりましたが、沿線の景気回復の遅れもあり、土地建物販売や営業収益の柱である不動産貸付収入が前年同期に比べて減少するなど依然厳しい環境にあり、営業収益は293,606千円（前年同期比6.8%減）となりました。

## 卸売業

卸売業におきましては、売店等における売り上げが伸び悩み、営業収益は367,359千円（前年同期比2.3%減）となりました。

## レジャー・サービス業

レジャー・サービス業におきましては、天候不順の影響等により利用人員の減少が目立ち、長瀬遊船の営業収益が前年同期に比べて6.1%減になるなど総体的に低調に推移し、営業収益は409,159千円（前年同期比14.9%減）となりました。

## その他事業

その他事業におきましては、営業収益は258,768千円（前年同期比0.9%増）となりました。

## 中間連結貸借対照表 (要旨)

平成18年9月30日現在

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)	千円	(負債の部)	千円
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,844,816</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>4,037,844</b>
現金及び預金	783,678	短期借入金	2,459,931
受取手形及び売掛金	698,412	支払手形及び買掛金	228,558
たな卸資産	337,182	その他	1,349,354
その他	138,892	<b>固 定 負 債</b>	<b>12,871,293</b>
貸倒引当金	△113,349	長期借入金	2,513,656
<b>固 定 資 産</b>	<b>23,380,289</b>	その他	10,357,637
有形固定資産	21,710,382	負債合計	16,909,138
建物及び構築物	4,875,068	(純資産の部)	
機械装置及び運搬具	845,946	<b>株 主 資 本</b>	<b>△1,208,571</b>
土地	15,839,739	資本金	750,000
建設仮勘定	4,500	資本剰余金	22,222
その他	145,128	利益剰余金	△1,965,757
無形固定資産	26,399	自己株式	△15,036
投資その他の資産	1,643,507	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 金 等</b>	<b>9,517,648</b>
		その他有価証券評価差額金	847,688
		土地再評価差額金	8,669,960
		<b>少 数 株 主 持 分</b>	<b>6,890</b>
		純資産合計	8,315,967
<b>資 産 合 計</b>	<b>25,225,106</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>25,225,106</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結損益計算書 (要旨)

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

科 目	金 額
	千円
営 業 収 益	3,468,675
営 業 費	3,177,557
<b>営 業 利 益</b>	<b>291,118</b>
営 業 外 収 益	36,320
営 業 外 費 用	67,056
<b>経 常 利 益</b>	<b>260,382</b>
特 別 利 益	144
特 別 損 失	3,982
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>256,544</b>
法人税、住民税及び事業税	62,268
法人税等調整額	△4,025
少数株主利益	537
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>197,763</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間連結株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

(単位：千円)

	株 式 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	750,000	22,222	△2,169,590	△13,518	△1,410,886
中間連結会計期間中の変動額					
中間純利益			197,763		197,763
自己株式の取得				△1,518	△1,518
土地再評価差額金取崩額			6,069		6,069
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)					
中間連結会計期間中の変動額合計	-	-	203,833	△1,518	202,314
平成18年9月30日残高	750,000	22,222	△1,965,757	△15,036	△1,208,571

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			少 数 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計		
平成18年3月31日残高	1,102,670	8,676,030	9,778,700	6,406	8,374,221
中間連結会計期間中の変動額					
中間純利益					197,763
自己株式の取得					△1,518
土地再評価差額金取崩額					6,069
株主資本以外の項目の中間連結会計期間中の変動額(純額)	△254,981	△6,069	△261,051	483	△260,568
中間連結会計期間中の変動額合計	△254,981	△6,069	△261,051	483	△58,253
平成18年9月30日残高	847,688	8,669,960	9,517,648	6,890	8,315,967

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間貸借対照表

平成18年9月30日現在

資 産 の 部		負債及び純資産の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	千円		千円
<b>資 産 の 部</b>		<b>負 債 の 部</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>1,323,983</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>3,495,954</b>
現金及び預金	477,213	短期借入金	2,320,524
未収運賃	329,298	未払金	241,303
未収金	7,570	未払費用	339,875
未収収益	93,444	賞与引当金	215,000
たな卸資産	304,674	その他	379,250
その他	200,328	<b>固 定 負 債</b>	<b>12,648,567</b>
貸倒引当金	△88,546	長期借入金	2,413,705
<b>固 定 資 産</b>	<b>22,858,612</b>	その他	10,234,862
鉄道事業固定資産	15,770,498	<b>負 債 合 計</b>	<b>16,144,521</b>
索道事業固定資産	17	<b>純 資 産 の 部</b>	
不動産事業固定資産	4,016,662	<b>株 主 資 本</b>	<b>△1,382,836</b>
観光事業固定資産	430,433	資本金	750,000
各事業関連固定資産	1,051,334	資本剰余金	14,109
建設仮勘定	4,500	利益剰余金	△2,131,909
投資その他の資産	1,585,172	自己株式	△15,036
貸倒引当金	△7	<b>評 価 ・ 換 算 差 額 等</b>	<b>9,420,909</b>
		その他有価証券評価差額金	819,104
		土地再評価差額金	8,601,805
		<b>純 資 産 合 計</b>	<b>8,038,073</b>
<b>資 産 合 計</b>	<b>24,182,595</b>	<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>24,182,595</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間損益計算書

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

科 目	金 額	金 額
	千円	千円
<b>経常損益の部</b>		
(営業損益の部)		
<b>鉄道事業</b>		
営業収益	1,963,246	
営業費用	1,871,668	
営業利益		91,578
<b>索道事業</b>		
営業収益	12,009	
営業費用	30,116	
営業損失		18,107
<b>不動産事業</b>		
営業収益	293,606	
営業費用	137,399	
営業利益		156,207
<b>観光事業</b>		
営業収益	214,958	
営業費用	161,956	
営業利益		53,002
<b>全事業営業利益</b>		282,680
(営業外損益の部)		
営業外収益		26,923
営業外費用		59,805
経常利益		249,798
<b>特別損益の部</b>		
特別利益		-
特別損失		3,152
<b>税引前中間純利益</b>		246,646
法人税、住民税及び事業税	58,237	
法人税等調整額	△4,082	54,155
<b>中間純利益</b>		192,490

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間株主資本等変動計算書

平成18年4月1日から平成18年9月30日まで

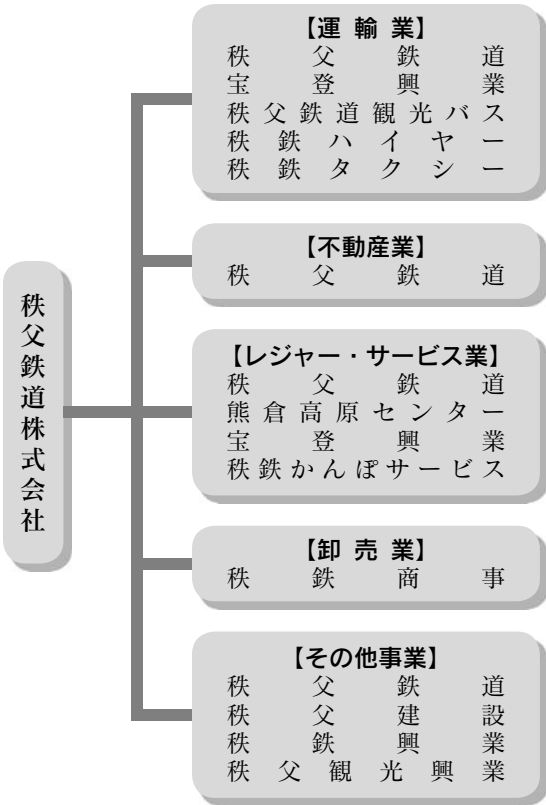
(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株 主 資 本 合 計
平成18年3月31日残高	750,000	14,109	△2,330,469	△13,518	△1,579,878
中間会計期間中の変動額					
中間純利益			192,490		192,490
自己株式の取得				△1,518	△1,518
土地再評価差額金 取崩額			6,069		6,069
株主資本以外の項目 の中間会計期間中の 変動額(純額)					
中間会計期間中の変動額 合計	-	-	198,560	△1,518	197,042
平成18年9月30日残高	750,000	14,109	△2,131,909	△15,036	△1,382,836

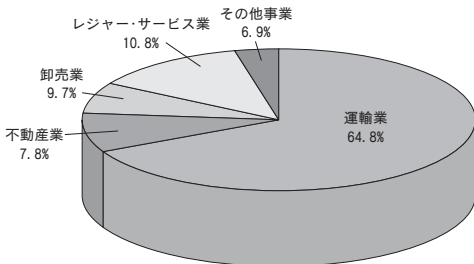
	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土 地 再 評 価 差 額 金	評 価 換 算 差 額 等 合 計	
平成18年3月31日残高	1,063,653	8,607,874	9,671,528	8,091,650
中間会計期間中の変動額				
中間純利益				192,490
自己株式の取得				△1,518
土地再評価差額金 取崩額				6,069
株主資本以外の項目 の中間会計期間中の 変動額(純額)	△244,549	△6,069	△250,619	△250,619
中間会計期間中の変動額 合計	△244,549	△6,069	△250,619	△53,576
平成18年9月30日残高	819,104	8,601,805	9,420,909	8,038,073

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■ 連結子会社の概要



## ■ 事業セグメント別売上高の内訳



## 役員 (平成18年9月30日現在)

取締役会長	栗原隆
代表取締役社長	荒船重敏
常務取締役	中井善治郎
取締役	野村和彦
取締役	四方田俊男
常勤監査役	小池正夫
監査役	小峰重夫
監査役	佐藤博

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	
定時株主総会	毎年3月31日
期末配当金	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社
同事務取扱所	東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号 日本証券代行株式会社 本店
(郵便物送付先 お問い合わせ先)	〒137-8650 東京都江東区塩浜二丁目8番18号 日本証券代行株式会社 代理人部 (住所変更等用紙のご請求) 0120-707-842 (その他のご照会) 0120-707-843
同取次所	日本証券代行株式会社 各支店
名義書換手数料	無料
公告方法	東京都において発行する日本経済新聞
单元株式数	1,000株
ホームページ	<a href="http://www.chichibu-railway.co.jp">http://www.chichibu-railway.co.jp</a>
皆様へのお願い	住居表示の変更・ご転居の際は、郵便物が間違いなく届きますよう、お早めに上記株主名簿管理人にお手続きください。

# 株主優待制度

毎年3月31日の最終の株主名簿および実質株主名簿に記載または記録された株主に対して、その所有株式数に応じて次のとおり優待乗車証・優待割引券を発行いたします。

## 1. 優待乗車証

ご所有の株式数に応じまして、優待乗車証を発行いたします。

ご所有株式数	乗車証の種類	発行枚数
15,000株以上 21,000株未満	当社電車全線優待乗車証 (定期券式)	1枚
21,000株以上	当社電車・索道全線および 自動車(秩父鉄道観光バス(株) 乗合路線バス)全線優待乗車証 (定期券式)	1枚

※有効期間・・・6月1日から1ヵ年間(5月下旬発送)

## 2. 優待割引券

ご所有の株式数が1,000株以上の株主様に、優待割引券を発行いたします。

ご優待施設	ご優待の内容	発行枚数
長瀨ライン下り	乗船料金の5割引	各施設共通 割引券5枚
宝登山小動物公園	入園料の5割引	
有隣倶楽部	御食事代の5割引 (お飲物は除く)	
ガーデンハウス有隣	御食事代の5割引 (お飲物は除く)	

※有効期間・・・7月1日から1ヵ年間(決議通知書に同封)



# 秩父鉄道株式会社

〒360-0033 埼玉県熊谷市曙町1丁目1番地

TEL 048-523-3311 (代表)

URL <http://www.chichibu-railway.co.jp>